

講義科目名称： 母性看護学 I

授業コード： 2230200100

英文科目名称： Maternity Nursing I

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2学年	1単位	必修
担当教員			
◎常盤洋子			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 前期 【授業時間】 15時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎常盤 洋子 【研究室】 320 【メールアドレス】</p> <p>実務経験のある教員が担当します。</p> <p>【本学の科目区分】 専門科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【DP 1】 ○ 【DP 2】 ◎ 【DP 3】 ○ 【DP 4】 【DP 5】 【DP 6】 【DP 7】</p>
------	---

到達目標	<p>1. 母性看護の基盤となる概念を理解し、母性看護の理念および役割を学ぶ。</p> <p>2. リプロダクティブヘルス/ライツの概念と看護、周産期医療システム、母性看護における看護過程について理解できる。</p>
------	--

授業概要	<p>母性看護学の基盤となる主要な概念について理解したうえで、リプロダクティブヘルス/ライツの視点から母性を捉えてケアするための基礎的知識を修得することができる学習内容で構成している。さらに、これらの学習は、母性看護の理念および母性看護の役割について考える学習過程である。</p>
------	--

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：対面 学習課題：母性の概念（母性とは） 学習内容：看護学教育における母性看護学の位置づけ 母性の概念 備考：常盤</p> <p>2 授業内容 授業形態：対面 学習課題：母性看護の基盤となる概念 1 学習内容：対象理解の基盤となる概念 母親役割・父親役割、母子相互作用、愛着形成、早期の母子接触、家族の発達機能 備考：常盤</p> <p>3 授業内容 授業形態：対面 学習課題：母性看護の基盤となる概念 2 学習内容：母性看護の基盤となる概念 女性を中心としたケア、家族を中心としたケア、ウェルネス 備考：常盤</p> <p>4 授業内容 授業形態：対面 学習課題：母性看護の基盤となる概念 3 学習内容：母性看護の基盤となる概念 ヘルスプロモーション、セルフケア、エンパワメント 備考：常盤</p> <p>5 授業内容 授業形態：対面 学習課題：リプロダクティブ・ヘルスケアに関する看護 1 学習内容：リプロダクティブ・ヘルス/ライツ、セクシャリティ、ジェンダー、性の多様性、リプロダクティブ・ヘルスに関する世界・日本の動向 備考：常盤</p> <p>6 授業内容 授業形態：対面 学習課題：リプロダクティブ・ヘルスケアに関する看護 2 学習内容：リプロダクティブ・ヘルスに関する倫理、リプロダクティブ・ヘルスに関する法や施策 備考：常盤</p> <p>7 授業内容</p>
------	--

8	<p>授業形態：対面 学習課題：周産期医療のシステムと母性看護における倫理 学習内容：日本における周産期医療システム 母性看護実践における倫理、医療事故予防</p> <p>備考：常盤</p> <p>授業内容</p> <p>授業形態：対面 学習課題：母性看護における看護過程 学習内容：母性看護の理念、母性看護における倫理 ウェルネス看護診断の定義と意義 母性看護の役割</p> <p>備考：常盤</p>
事前・事後学習	<p>事前学習：シラバスを参照し、学習課題・学習内容についてテキストを読む。 事後学習：母性看護の理念及び母性看護の役割について考える。</p>
評価方法、評価基準	<p>筆記試験100%で判定する。</p>
必携図書	<p>・森恵美, 他編：系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学概論第14版, 医学書院, 2021.</p>
参考図書・資料等	<p>・新道幸恵, 他編：新体系 看護学全書 母性看護学①母性看護学概論／ウイメンズヘルスと看護, メヂカルフレンド. ・新道幸恵, 他編：新体系 看護学全書 母性看護学②マタニティサイクルにおける母子の健康と看護, 南江堂. ・講義の時に配布します.</p>
受講、課題、資料配布等のルール	<p>初回授業時に説明します。</p>
教員からのメッセージ	<p>自主的・意欲的に学習しましょう。</p>
オフィスアワー	